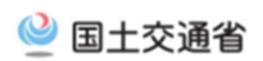
※HP公表版(会議資料より一部改変)

## 道の駅における新技術を活用した移動支援について

国土交通省 国土交通政策研究所 主任研究官 梶原 ちえみ 令和3年12月3日



#### 0.「道の駅」とは



一般道の休憩施設である「道の駅」は、昨今、道路利用者に向けたサービスだけでなく、観光、防災、子育て支援サービスなど、あらゆる役割を担う地域の拠点となっている。(2021.6現在全国1,193駅)



図:国土交通省 HP

## 0.「道の駅」とは



## 道の駅の3つの機能

## Refresh 休息機能

24時間、無料で利用できる 駐車場・トイレ

## Information 情報発信機能

道路情報、地域の観光情報、 緊急医療情報などを提供

## Community 地域の連携機能

飲食店やマルシェ、温泉などの 観光レクリエーション施設や 防災施設(感染症対策を含む)



図:国土交通省 HP

## 0.「道の駅」とは



## 道の駅の3つの機能

## Refresh 休息機能

24時間、無料で利用できる 駐車場・トイレ



清潔なトイレ(道の駅 ちくら)



おむつ替えスペースも備える (道の駅 とみうら)

## Information

情報発信機能

道路情報、地域の観光情報、 緊急医療情報などを提供

## Community 地域の連携機能

飲食店やマルシェ、温泉などの 観光レクリエーション施設や 防災施設(感染症対策を含む)



観光案内や移住相談もできるコンシェルジュ(道の駅ましこ)



地域の特産品やお土産が並ぶ (道の駅 三芳村)



## 1.地域の拠点としての「道の駅」

## 1. 地域の拠点としての「道の駅」

- PRILIT
- ✓ 人口減少・高齢化が著しい中山間地域等では、地域に日常の買い物をする店舗が少なく、 また受けられる福祉サービスも不足し、車なしでの生活が困難。
- ✓ こうした<u>地域の福祉向上のための取組</u>、<u>地域課題に対応した住民生活支援</u>のための取組などにより、「道の駅」が地域住民の拠点の役割を担っている事例が複数みられる。











写真:道の駅公式ホームページ、国土交通省道路局 記者発表資料

## 1. 地域の拠点としての「道の駅」 - 道の駅 鯉が窪-



#### -岡山県新見市 -

- ・人口 約27千人
- · 高齢化率 約39.6%
- ・面積 約790km<sup>2</sup> (うち85%以上が山地)
- ・冬期は気温が低く積雪がある
- ・米粉が名産
- ・米ニューパルツ市の姉妹都市

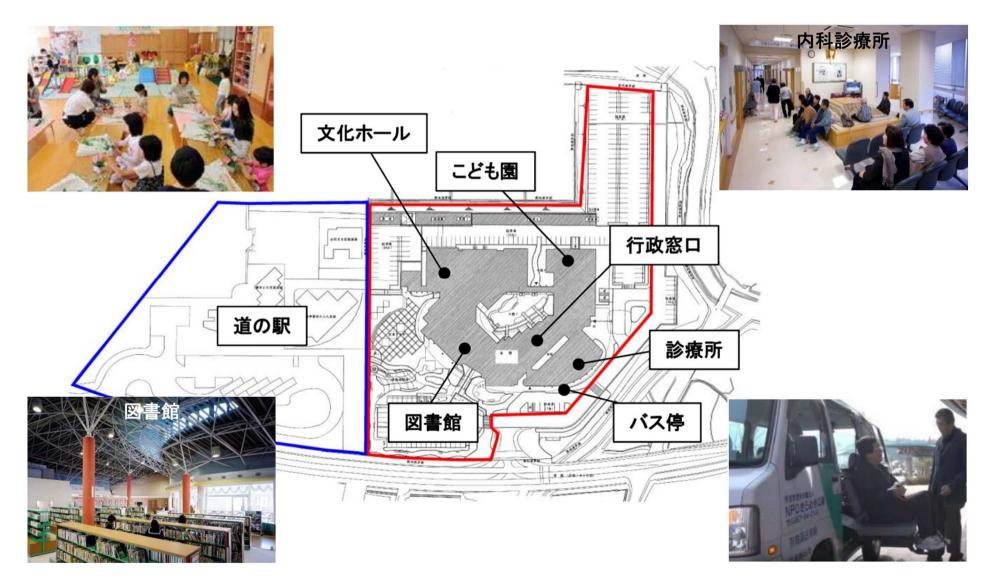


写真:Google Map

#### 1. 地域の拠点としての「道の駅」 - 道の駅 鯉が窪-



<u>計画から運営まで全てで住民主体</u>を掲げ、行政窓口や診療所等を集約して<u>ワンストップ</u> <u>サービス</u>を実現した「小さな拠点」を形成。





# 2.新技術を活用した高齢者の移動支援とその拠点

#### 2. 新技術を活用した高齢者の移動支援とその拠点



日本各地において、地域振興や観光、物流など各分野において自動運転技術を活用した取組の実証実験や地域実装が進められている。



観光地における事業化(沖縄県北谷町)



BRT路線における自動運転バス(茨城県日立市)







トラックの隊列走行(新東名)



東京オリンピック・パラリンピック選手村 巡回バスとして使用されたトヨタe-palette

#### 2. 新技術を活用した高齢者の移動支援とその拠点



- ✓ 高齢化が進行する中山間地域では<u>車がないと生活が困難</u>であるにも関わらず、<u>バス路線</u> も<u>運賃収入の不足やドライバー不足</u>により<u>路線の維持ができない</u>。
- ✓ そこで、中山間地域の人流・物流の確保のため、道の駅等において自動運転サービスの 実証実験を平成29年度より実施。

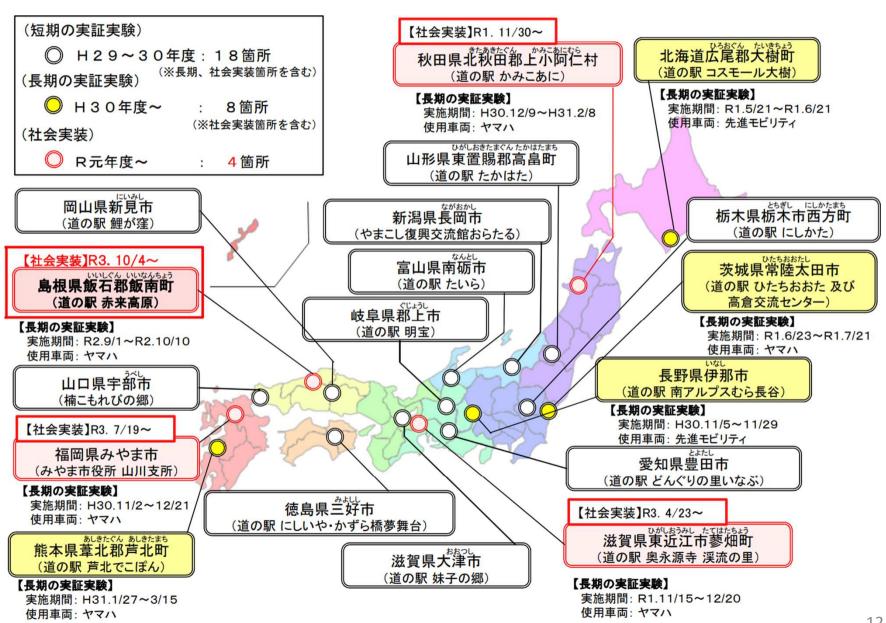


中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービスのしくみ

## 2. 新技術を活用した高齢者の移動支援とその拠点



全国18箇所の「道の駅」等で実証実験を実施。全国4箇所で本格導入。



12

2. 新技術を活用した高齢者の移動支援とその拠点 - 道の駅 かみこあに - 🎱 PRILIT



- 秋田県上小阿仁村 -
- ・人口 約2千人
- · 高齢化率 58.5%
- ・面積 約260 km² (92%以上が山林原野)
- ・冬期は気温が低く積雪が ある
- ・秋田杉の産地



写真:Google Map

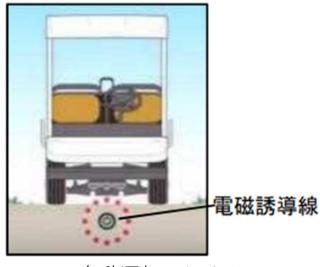
2. 新技術を活用した高齢者の移動支援とその拠点 一道の駅 かみこあに— 🎱 PRILIT



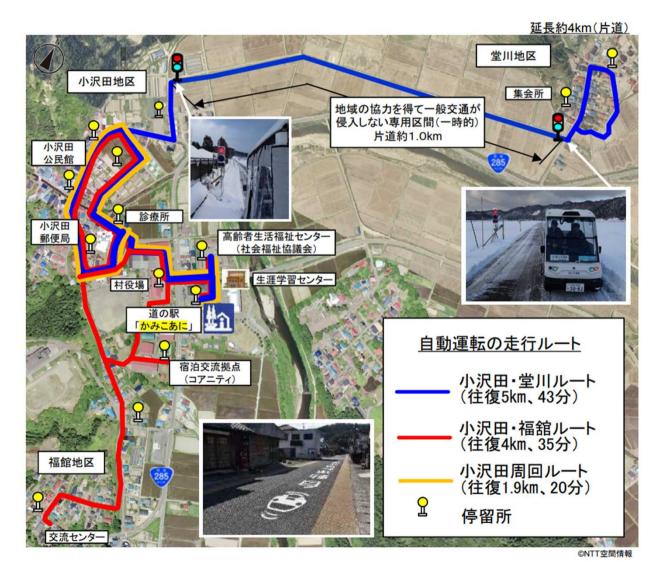
道の駅『かみこあに』を拠点とした全長4kmのルートにて、最大7人乗りの自動運転カー ト1台を運行。実証実験でビジネスモデルや技術面(雪道走行など)の検証を行ったのち、 2019.11から本格導入している。



7人乗り自動運転カート



自動運転のしくみ



14

2. 新技術を活用した高齢者の移動支援とその拠点 一道の駅 かみこあに— 🎱 PRILIT



